

韓国語

中国語

英語

表記メニューの店紹介

魚津市の魚津飲食業組合（水田万輝子組合長）が外国人観光客向けの飲食店ガイドマップを作製し、19日、魚津駅前観光案内所で報道陣にお披露目した。料理を韓国語、中国語、英語の3言語で紹介する外国語メニュー表を備えた店舗を紹介。北陸新幹線開業に合わせて「おもてなし」の体制を充実させ、魚津を訪れる外国人を増やしたいと考えている。

ガイドマップは、魚津飲食業組合が全国商店街振興組合連合会の助成を受け取り組む「おもてなしの国際化事業」の一環で作製した。

両面カラーのA2判を折り畳んだ形式。片面には3カ国語対応のメニュー表を備える居酒屋やすし店、ホテルなど19店を紹介した。各店の住所や営業時間、特徴を英語や中国語で記している。裏面は地図と、その他の飲食店48店の連絡先などを英語で載せた。

外国観光客向けマップ作製

魚津飲食業組合



ガイドマップを手にする水田組合長。左は紹介店に設置する外国語表記の看板—魚津駅前観光案内所

折り畳んだ時に表紙になる面は、外国人の目を引くようにと和風の花柄のデザインにした。昼気楼や観光スポットの紹介文もある。

2千部印刷し、組合員の各店舗や市内2カ所の観光案内所に置いた。紹介店の看板も作り、今後各店舗に設置していく。

水田組合長は「外国人の方にも安心して魚津に遊びに来てもらえるよう、ガイドマップや看板でおもてなしの心を伝えたい」と話した。